

第67回 二十五三味会

「三田市の“たかひら”（高平）って知っている？」 「高平らしさ」を生かした地域づくり

6月23日（日）

どなたでも
参加自由

会場本堂 14時～16時：講演会／16時～18時：交流会

講師：岡田秀紀さん「高平郷づくり協議会」



「高平郷づくり協議会」のキャラクター
「にぎりん」

三田市の中心部から北北東に10キロほど入ったところに「高平（たかひら）」地区があります。猪名川町の高原ロッジ「メープル猪名川」の真西辺りです。三田で有名な「永沢寺（ようたくじ）」はもう少し北西です。高平地区では2002年の人口が4154人。2017年は3199人と15年間で23%減少。また高齢者率は22.4%から37.3%に急増しています。また15歳未満の子どもは14.3%から8.3%、6割減。「少子高齢化」が急速に進んでいます。私がこの地区を知ったのは岡本寺の「コミュカフェ」や「寺子屋」に来ていた親子が、この地区で「高平郷づくり協議会」の活動を精力的に行なわれている岡田秀紀さんに農業の手ほどきを受け、ついには川西市から高平地区の古民家に引っ越し、平日は大阪に通い、休日は農業をやるという生活を始めたことによります。さて、若い親子をひきつける高平地区では「住民が力を合わせて「高平らしさ」を生かした地域づくりを行うことが大切」という理念のもと様々な活動が行われています。活動の一環として行われている「さとカフェ」の掲示板を見ても歌声喫茶・寺子屋・お花見スペシャル・さとそばランチ・子どもお菓子教室・手芸部・英会話サロン・主婦シェフランチなど、岡本寺と重なるような楽しいメニューがいっぱい。「地域包括ケア」という言葉がよく使われますが、**住み慣れた地域で最期まで暮すには、日頃からの人とのつながりがあり、何でも相談できる人間関係があることが求められます。**高平地区の取り組みはその基盤作りをしておられるように思います。今回は高平地区の取り組みについてじっくりお聞きしたいと思います。

◆参加無料・予約なし！どなたでも自由に参加できます！詳しくはお寺までご連絡ください。（平日10時～16時）

お問い合わせ—観瀧山 岡本寺（こうほんじ）TEL.072-793-0203

〒666-0121 兵庫県川西市平野1-33-14 TEL/FAX072-793-0203 mail:vyku11976@nike.eonet.ne.jp

ホームページ <https://www.kohonji.jp> または [川西市岡本寺](#) [検索](#)